



サクラマスが棲む神通川を目指して ～地元の有志と学生による勉強会開催～

神通川の自然再生事業の一環として、魚類の生息・生育・繁殖に資する多様な河川環境の創出・保全を行っています。

神通川の自然に関心を持つ地元の大学生及び神通川を楽しむ会の皆さんが、よりよい生息環境をめざした議論(石組み工)と、サクラマス幼魚の放流を実施します。

- 日時：令和3年7月1日(木) 13:30～15:00
会場：富山市婦中町成子地先(西派川河川敷)
※詳細については別紙位置図をご覧ください。
参加機関：富山県立大学、NPO法人神通川を楽しむ会
富山漁業協同組合、富山県農林水産総合技術センター水産研究所
富山県河川課、富山河川国道事務所



(イメージ) 石組み工体験の様子

サクラマス幼魚の放流予定数
・約3,000匹



(イメージ) 幼魚放流の様子

お問い合わせ先



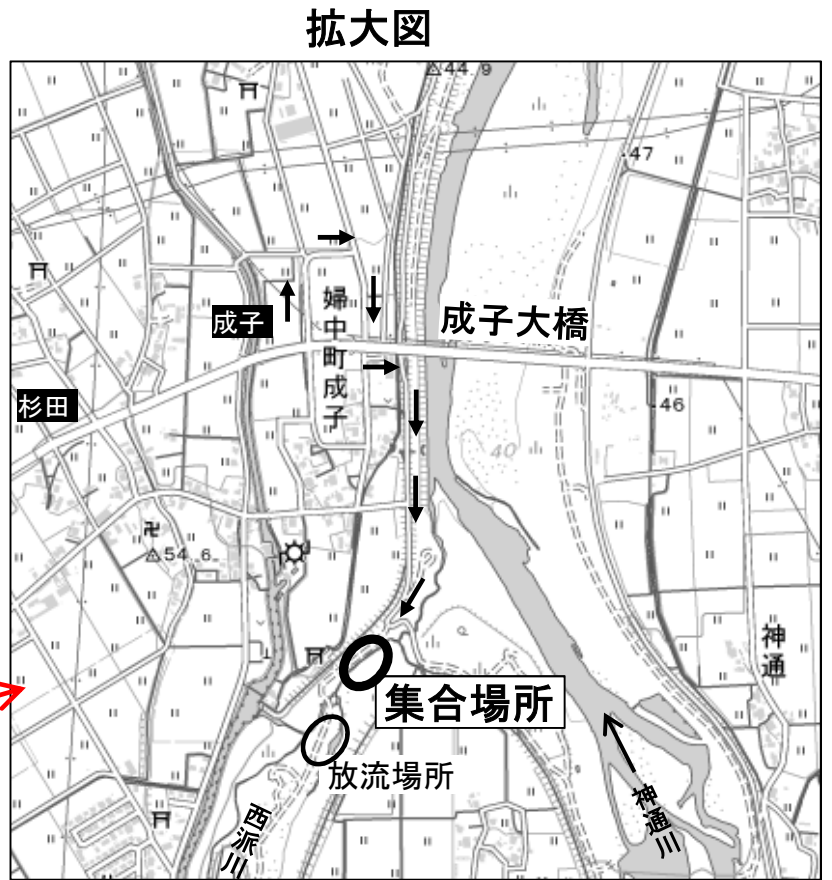
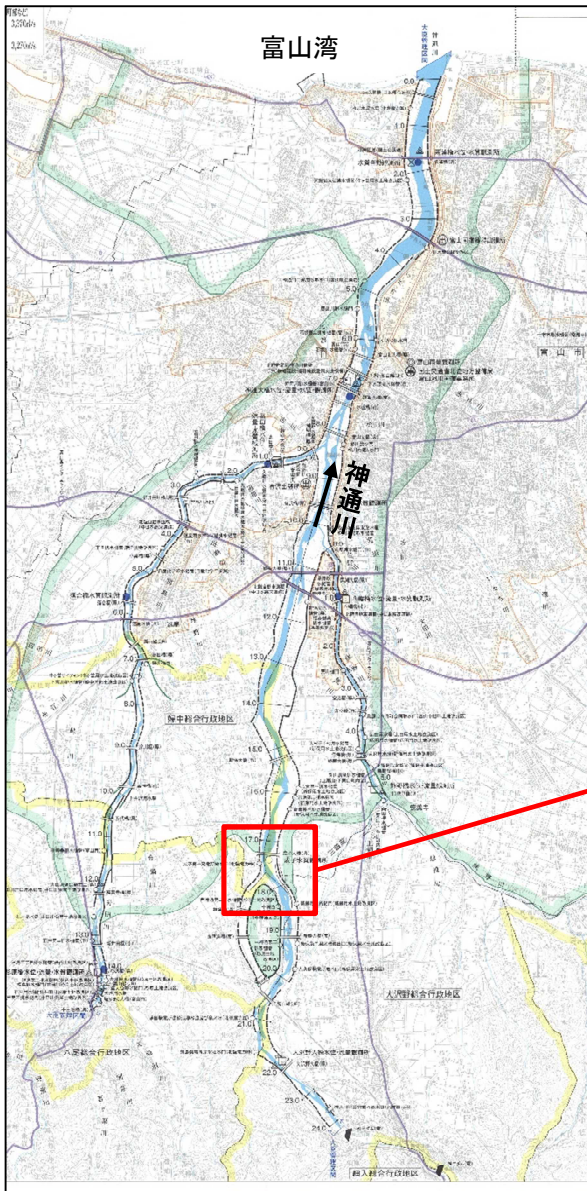
パレットとやま

- 副所長(河川) 森田 賢治 TEL: 076-443-4701 (代表)
- 調査第一課長 飯田 和也 TEL: 076-443-4715 (直通)

国土交通省 北陸地方整備局
〒930-8537 富山市奥田新町2番1号
<http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

富山河川国道事務所
https://twitter.com/mlit_toyama

別紙 位置図



◆石組み工

単調で流れの速い水路に石組みにより流れに変化を付けることで幼魚が休める場所を造るもの。

